



春爛漫の時期を迎えましたが、4月4日は「あんぱんの日」あんこの入った甘くて美味しいパン「あんぱん」は日本人にとっても愛されているパンです。明治8年4月4日明治天皇に仕えていた山岡鉄舟氏が献上されたのが由来との事。“やなせたかし氏”が生み出した「あんぱんまん」元気がなくなる子供達がいるとジャムおじさんが焼いた自分の顔をちぎって食べさせる物語。唱歌として歌い継がれている「手のひらを太陽に」の歌詞にも辛い経験を反映され、やなせ氏が生きがいを感じられずに暗い部屋に閉じこもっていた時、ふと手元にあった懐中電灯を手の平に当ててみたら光と指の境目に血管が透けて見え「・・・あ。こんなぼくも生きてるんだ」と。歌詞に登場する生き物を見てもあまり光の当たらない地味な生き物たち、生きてる物は仲間だという意味らしいです。今だ世界情勢は愚かな戦争の犠牲者として涙を流されている人達で溢れている現実があります。“やなせたかし氏”の歌に込めた思いが世界中に届きますように願って止みません。

ぜひ、皆様も陽光にお出かけ下さいませ。スタッフ一同、皆様一人一人に寄り添ったサービスに努めてまいりますので、宜しくお願い致します。皆様のご来所を心よりお待ちしております。

ひな祭り

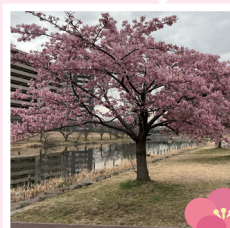


ひな人形と写真撮影をしておやつに手作りの桜餅風あんこ巻きをお出ししました。



深川不動堂、スカイツリー、湯島天神、旧中川の河津桜の花見に外出レク

天気も良く皆さんでお散歩しながらお参りしてきました。



出来たて
 ぽかぽか!

ぽかぽか! ぽんぽん♪

洋風ひなちらし寿司で
 ひな祭りをお祝いしました♪



- エネルギー 287kcal
- たんぱく質 12.0g
- 脂質 14.2g
- 炭水化物 29.8g
- 塩分 3.1g

水ようかん

菜の花の
マヨサラ

ふきと豚肉の
炊き合わせ

洋風ひなちらし寿司

若竹汁